

学校教育目標 やさしく、たくましい子どもの育成(やさしく、たくましく)

# よく学ぶ よく遊ぶ 明るくあいさつ 黙って掃除

“子ども、保護者、地域、教職員、みんなが誇りに思い、楽しいと思える学校づくり”

〒801-0833 門司区清滝5-3-21 TEL 331-1708 FAX 331-1709 校長 三栗谷 進



いよいよ本格的な寒さになってきましたが、保護者の皆様にはお変わりありませんか。

風邪・インフルエンザが流行する時期でもあります。健康管理には十分気を付けてください。

手洗い・うがいの励行と、十分な栄養と睡眠の確保をお願いします。

## 豊かな心の育成に向けて

現在、学校には色々なことが求められています。確かな学力、豊かな心や体力などです。

一方、学校でのいじめや体罰による自殺が社会問題にもなっています。いじめや体罰を絶対に許すことはできないという認識で日々の教育活動に当たっています。

このような事件が報道されるたびに、マスコミで学校や教育委員会の対応が取り沙汰されます。中には「学校や教育委員会には隠蔽体質がある。」「今の先生は“でもしか先生”ばかりで、当てにならない。」「公立学校の校長を全て民間人にする。」など、まるで全ての教職員、学校を否定するような意見も出ていました。確かに学校の対応等に疑問をもつことはあります。また、同じ学校現場にいる者として責任を感じ、胸が痛くなることも多々あります。しかし一方で、悲しみと憤りも覚えました。このような事件や報道に接し、「人としての心が未成熟だ。」「日本人は、いつからこんなに心が狭く、貧しくなってきたんだろう。」などと考えてしまいました。

いじめや体罰による自殺、家族間での殺人、今まで経験したことのない殺人など、痛ましく、辛く悲しい事件が後を絶ちません。人が人でなくなってきたようにも感じられます。心が折れそうです。せめて子どもには豊かな心をもってほしいと願うのは、私だけではないはずです。

ところで、学校教育の中で豊かな心の育成を担っているのは、道徳教育です。家庭で考えれば、躰になるでしょう。

以前、地域の方が以下のようなお話をされていました。

私が学校にかかわるようになって、子どもに色々なことを伝えてきたつもりです。でも、子どもから教わったことの方が多いでしょね。それに、元気をもらっています。

教え込んだり、押しついたり、それも力づくでやろうとすると、子どもは言うことを聞きません。小さなこと



でも誉めてやると、子どもは前向きに取り組みます。そして、次第に顔見知りになってくると、話を素直に聞いてくれますし、子どもの方から話しかけてきます。子どもは話したがっているようにも思うんです。

そりゃあ、子どもですからいたずらや悪さもしますよ。でも、門司海青小学校校区は落ち着いていますよ。大人は車で通りすぎていくだけだから、通りすがりの瞬間しか見てないんですね。それで、今の子どもはどうだこうだと言います。でも、歩いていると色々なことがわかるんです。会えばちゃんとあいさつをするし、話もします。大人は、顔見知りになるチャンスをつくってないんですかねえ。勉強だ、何だかんだと、目の前のことも大事だけど、どんな人間になるかという、大きな気持ちも大事だと思うんですがねえ…。

また、登校時と下校時で、全く違う顔を見せる子どもがいます。登校中は、まだ体が起きていないのか、声をかけても返事が返ってこないことがありますし、ボーッとしています。ところが帰りには、元気いっぱいになって、別人のようです。朝、起きたばかりで登校してるんでしょうね。地域の人の中には、『朝、子ども達はあいさつをしないねえ。』という声を聞きます。でも、家庭の都合や子どもの事情もあるから、返事をしなくても、こちらからは声をかけていくことが大事だと思うんですよ。

このお話から、色々なことを学ぶことができます。一番感じたことは、私達教職員、保護者や地域の方など、大人が子どもと接するときの姿勢です。

『じっくりと待つ姿勢』『子どもがわかるように、言い聞かせる姿勢』『子どもと話そうとする意識と場をもとうとする姿勢』『子どものよさを見取る姿勢』『自らが前向きにコンタクトをとる姿勢』など、本当に考えさせられました。

子どもの目線に立って、じっくりと話し込み、話を聞くことで、子どもは心を開き色々なことを吸収するのです。いくらよいことを言っても、子ども自身が理解できなければ効果は望めません。また、子どものよさを認めてこそ、さらによくしていこうとする意欲は湧くのです。「甘い!」とおしかりを受けるかもしれませんが、私はそう信じています。また、子どもへの対応は、大人への対応(人と人とのつながり)にも通じると思うのですが、皆さんはどのようにお考えになりますか。

道徳教育や躰というのは、すぐに結果は出ませんが、繰り返し積み重ねることで、必ず豊かな心の育成につながるものです。明るくかわいい子ども達がさらに大きく成長できるよう、そして大人が大人になれるよう、教職員、保護者の皆様、そして地域の皆様とともに取り組んでいきたいものです。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

